

中学校第1学年道徳学習指導案

日 時 平成27年10月6日(火) 2校時
指導者 教育センター所員 副島 洋子

- 1 主題名 『自律, 自主, 誠実, 責任』 【内容項目1-(3)】
- 2 資料名 「集合時間は午前八時」 (出典『きみがいちばんひかるとき 2』) [一部改作]
「私たちの道徳」 p.24, p.25
- 3 主題設定の理由

○ねらいとする価値について

本主題は、学習指導要領において、主として自分自身に関することの項目に位置付けられている。何が正しく何が誤りであるかを自ら判断して、他人の言動に左右されることなく望ましい行動が取れるようにすることや、自分の行為の純粋さにとどまらず、その行為が及ぼす結果についても深く考えられるようにすることを具体的な指導内容としている。
自分や社会に対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間として誇りをもった責任ある行動が取れるようにすることが大切である。

○生徒について

中学生の時期は、自我に目覚め、自主的に考え、行動することができるようになる。しかし、一方では、他人の言動に左右されて行動してしまったり、自分の行為が自分や他人にどのような結果をもたらすか深く考えなかったりすることも少なくない。
どのような小さな行為でも自分で考え、自分の意志で決定したものであるとの自覚に至れば、自分の判断に対して責任をもつようになり、誠実に実行するようになることを考える。自らの規範意識を高め、自らを厳しく律していく態度を育てたい。

○資料について

本資料は、見開き2ページに漫画を配した形式の資料である。日頃から仲の良い7人が、対外試合に行くために待ち合わせの約束をする。ところが、時間になってもGさんが来ない。試合に遅れると他のメンバーや相手校に迷惑が掛かる。こんな時、自分ならどのような行動を取るかを判断することにより、責任ある行動について考えさせるのに適した資料である。

○指導について

指導に当たっては、まず、7人の登場人物を通して、誠実で責任ある行動の対象を誰に置き、何を大切にして行動選択していくことが大切なのかを、話し合いによって明らかにしていく。その後、話し合いを基に自分は普段の生活の中でどのように行動を選択しているかを振り返らせることで、自分の心の中をしっかりと見つめさせたい。

- 4 本時のねらい
普段の自分の行動選択について振り返り、常に誠実で責任ある行動を取ろうとする心情を育てる。

5 指導の視点

展開前段のペア学習では、ワークシートを用いて、直接質問したり意見を言ったりする中で、自分の考えを補強させたり、新たな考えを見付けさせたりする。その後の全体交流では、出た意見を類型化し、対立する意見は全体的にまとめた上で吟味させる。全体交流を通して、道徳的価値の多面性に着目させ、様々な角度から総合的に考察することの大切さや自己の生き方について主体的に考えることの大切さに気付かせる。

6 展開

	学習活動	主な発問と予想される反応(・)	指導上の留意点
導入	1 これまでの自分の行動を振り返る。	○最近自分で考え判断したことには、どんなことがありますか。 ・ゴミ拾いボランティア中、集合時間が迫っているけれど、まだゴミが残っていたので全部拾ってから集合場所に行った。 ・「宿題を見せて」と仲の良い友達に頼まれて断れなくて見せた。 行動選択するとき、何を大事に思って判断するか考えましょう。	・前時に「私たちの道徳」p24 に書いた「最近自分で考え判断したこと」を交流させることで、本時の主題を自分自身のこととして捉えられるようにする。
展開	2 資料を読み、問題解決の方法を話し合い、誠実で責任ある行動について考える。 (1) 書く活動 (2) ペアでの話し合い (3) 全体での意見交流	○あなたの考えは、①から④の誰の考えに近いですか。それを選んだ理由は何ですか。 ①…先に行く ・対戦相手に失礼だと思うから。 ②…補欠に残ってもらう ・置いていくのはかわいそうなので、誰か一人残ればよいと思うから。 ③…部長に残ってもらう ・何かあったときに部長が責任を取る方がよいと思うから。 ④…待つ人を決める ・レギュラーがそろわないのは、相手に失礼だから。 ◎行動選択するとき何を大事に考えて判断したらよいと思いますか。 ・自分だけではなく相手や全体のことを考えること。 ・どのような結果になるかを十分見通して判断すること。	・選んだ理由をワークシート上のウェビングに記入させたり選んだ立場をネームプレートで意思表示させたりすることで全体の意見を可視化する。 ・ペアで話し合いをさせることで、見方や考え方を広げられるようにする。 ・全体で交流することにより、様々な角度から考察させるようにする。
	3 自分自身について振り返る。	○日常生活を振り返って、「私たちの道徳」p25のチェックリストでチェックしましょう。これまでの自分を振り返ってみましょう。 ・結果がどうなるかを考えていなかったの、これからは結果を考えて行動したい。 ・相手の気持ちを考えることをこれからも大切にしたい。	・日常の自分の考えや判断が、誠実で責任ある行動であるかを振り返らせることで、本時のねらいと自分の生活を関連付けて考えられるようにする。
終末	4 「私たちの道徳」を読む。	○「私たちの道徳」p24「この人の一言」の井上ひさしさんの言葉を読んでみましょう。	・判断には責任が伴うことに気付かせる。

7 評価

普段の自分の行動選択について振り返り、常に誠実で責任ある行動を取ろうとする心情を育てることができたか。

《参考 URL》

・文部科学省

『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』 平成 27 年 7 月

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/